

研究種目：基盤 C

研究期間：2007～2010

課題番号：19530449

研究課題名（和文） ブラジル人住民の地域参加と地域統合をめぐる社会学的研究

研究課題名（英文） Sociological Studies on Brazilian Residents' Participation and Integration into Japanese Communities

研究代表者

山本 かほり (YAMAMOTO Kaori)

愛知県立大学・教育福祉学部・准教授

研究者番号：30295571

研究代表者の専門分野：社会学・社会科学

科研費の分科・細目：社会学

キーワード：日系ブラジル人，地域参加，統合，地域社会

#### 1. 研究計画の概要

ブラジル人住民の地域社会への参加と統合の条件を、愛知県西尾市を中心とする現地調査から明らかにしようとするものである。具体的には、ブラジル人住民と日本人住民が「地域における共生」にむけてどのような協働を行ってきたのかに関する分析、さらには第2世代の日本社会への定住が現実的になるなかで、かれらへのインタビュー調査をつうじて、定住プロセス、定住戦略に関する分析を行う。また、地域レベルからさらには地方自治体の政策（統合政策）へと視野をひろめ、共生と統合という二つの概念を実証と理論の両側面から考える。

さらには、本課題遂行中におこった2008年秋のリーマンショック以降の不況下におけるブラジル人住民の実態を把握し、かれらの日本社会での位相を再検証してみたい。

#### 2. 研究の進捗状況

2009年までは、ほぼ予定通りに調査は実行できている。2007年度の予備的な調査、聞き取り調査を経て、2008年には西尾市在住の外国人の意識調査、県営住宅在住外国人住民の調査などは終了している。2009年度はデータの整理および2008年以降急変した社会経済的状況のなかで、困難な状況に陥ったブラジル人住民の実態を把握する調査も開始した。

#### 3. 現在までの達成度

予定通り、ほぼ達成していると考えている。

#### 4. 今後の研究の推進方策

本年度は大きな調査として、リーマンショック以降のブラジル人労働者の実態を把握

し、分析するために、愛知県内では最大規模の派遣会社に協力を依頼し、アンケート調査を行う予定である。

また、全体の研究のまとめとして、3年間の調査データを整理し、論文、学会報告を行っていく予定である。

#### 5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計 6件）

松宮朝 「外国人住民に対する意識をめぐってー愛知県西尾市「日本人」住民意識調査からー」『社会福祉研究』9, 57-69 2007年、査読無

山本かほり・松宮朝 「地方自治体における外国籍住民統合政策」『多文化共生研究年報』6, 1-21, 2009年、査読有

山本かほり 「第2世代の教育達成をめぐる問題ーブラジル人の若者たちの事例からー」『愛知県立大学文学部論集（社会福祉学科編）』57 51-74, 2009年、査読無

山本かほり・松宮朝 「西尾市県営住宅外国籍住民調査中間報告」『共生の文化研究』2 30-38, 2009年、査読無

松宮朝 「『縮小社会』化する地域社会と外国人」『地域社会学年報』、査読有 21 35-48, 2009年

山本かほり・松宮朝 「2008年度西尾市外国人住民調査報告」『社会福祉研究』11, 43-56 2009年、査読無

〔学会発表〕（計 8件）

山本かほり・松宮朝 (共同報告)「自治体の外国人施策に関する比較研究-愛知県の事例を中心として-」第 32 回地域社会学会大会 金城学院大学, 2007 年 5 月 12 日。

山本かほり・松宮朝 (共同報告)「地方自治体における外国籍住民統合政策の形成過程」第 80 回日本社会学会大会, 2007 年 11 月 17 日。関東学院大学

山本かほり「ブラジル人家族の日本への適応戦略-子どもの教育をめぐって-」第 17 回日本家族社会学会大会, 札幌学院大学, 2007 年 9 月 8 日。

山本かほり 「多民族化の進展における社会の葛藤の様相と克服過程-日本の事例-地域社会の試み 愛知県西尾市の事例を中心として-」(韓国語)韓国女性政策研究院主催国際シンポジウム「多民族・多文化社会に向けての韓国社会の挑戦と展望」大韓商工会議所, 2007 年 9 月 13 日。

山本かほり・松宮朝(共同報告)「集住都市におけるニューカマー外国籍住民に対する意識構造」第 26 回日本都市社会学会大会, 法政大学, 2008 年 9 月 12 日

山本かほり 「第 2 世代の教育達成を巡る問題-ブラジル人の若者たちの事例から-」韓国湖南大学創立 40 周年記念シンポジウム 韓国・湖南大学, 2008 年 5 月

山本かほり “From Foreigners to Community Members: The Integration of Nikkei Brazilians into Japanese Neighborhoods” The 18th New Zealand Asia Studies Society,

ビクトリア大学, 2009 年 7 月 7 日。

山本かほり「日系ブラジル人家族と子どもの地域社会統合における政策支援」International Forum on Peace and Green Partnership 京畿道アートセンター, 2009 年 9 月 25 日。

山本かほり「多文化共生施策が見通してきたもの」韓国社会学会日韓共同セッション, 高麗大学, 2009 年 12 月 18 日。

〔図書〕(計 2 件)

山本かほり「デカセギから定住へーある日系ブラジル人の生活史よりー」(村井忠政編『トランスナショナルアイデンティティと多文化共生』明石書店, 303-330, 2007 年

山本かほり(韓国語)「多文化共生地域作りー愛知県西尾市の事例」(『多民族化の進展にお

ける社会の葛藤の様相と克服過程-オーストラリアと日本の事例-』韓国女性政策研究院, 205-269, 2007 年

〔産業財産権〕  
○出願状況 (計 0 件)

名称 :  
発明者 :  
権利者 :  
種類 :  
番号 :  
出願年月日 :  
国内外の別 :

○取得状況 (計 0 件)

名称 :  
発明者 :  
権利者 :  
種類 :  
番号 :  
取得年月日 :  
国内外の別 :

〔その他〕